



## コミュニティスクール通信のネーミングを一新

上ノ原小学校がコミュニティ・スクールを導入して、今年で3年目を迎えました。これまでは「ごきげんな学校だより」の名前で、学校運営協議会からのお知らせを発信してきましたが、今年度からは、校名にちなんだ新たな名前「うえのはらの風」としてお届けすることになりました。校歌にも歌われる「緑」「光」「丘」のイメージを大切に、柔らかさとぬくもりのある風のような存在として、学校・家庭・地域をつなぐ便りとなるよう発信してまいります。

## 学校運営協議会の報告

### 第1回学校運営協議会(4/21)

#### 内容

1. 校長挨拶
2. 学校運営協議会 会長・副会長の選出
3. 令和7年度学校運営の基本的な方針について
4. 意見交換
5. 年間活動計画について

#### 概略

校長が代わり、学校運営協議会も新たなメンバーでスタートしました。今年度から、目指す学校像が「ごきげんな学校」から「笑顔あふれる楽しい学校」へと表現を改めました。言葉こそ変わりましたが、笑顔を大切にするという思いは、これまでと変わりません。コミュニティ・スクール3年目の歩みが始まります。

### 第2回学校運営協議会(5/28)

#### 内容

1. 会長挨拶
2. 校内研究会参観
3. 学校の状況報告(校内研究会について)
4. 意見交換
5. その他

#### 概略

校内研究会を参観しました。令和7年度の研究主題は「子どもたちが学び合う喜びを感じられる授業を目指して」です。個別最適な学びと協働的な学びの両立を意識した指導の工夫に取り組んでいます。子どもたちが学び合う喜びを実感できる授業のあり方について、先生方が真剣に意見を交わしている姿が印象的でした。

### 第3回学校運営協議会(6/25)

#### 内容

1. 会長挨拶
2. 学校公開参観
3. 学校の状況報告
4. 学校公開を参観しての意見・感想
5. その他

#### 概略

学校公開では、いくつかの授業を参観しました。最近の授業は、私たちが小学生だった頃と比べて、大きく変化しています。子どもたちの座り方や授業の進め方、対話の内容など、さまざまな工夫が凝らされており、先生方が校内研究をもとに実践を積み重ねている様子が伝わってきました。上ノ原小学校の授業に注目です。

### 第4回学校運営協議会(7/23)

#### 内容

1. 会長挨拶
2. 学校の状況報告
3. 学校施設 見学・現状把握
4. 意見交換
5. その他

#### 概略

校長より、児童生徒への性暴力を防止するための「上小ルール(教員向け)」が策定されたことが報告されました。これを受けて、実際に学校内を見学し、見えにくい場所や人通りの少ない場所、死角になりやすい部屋などを確認する作業を行いました。子どもたちが安心して通える学校づくりを今後も丁寧に進めていきます。

## 学校運営の基本方針（令和7年度）

コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）として、「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。

### コミュニティ・スクールの導入により目指す姿

#### 学校運営への参画

学校・家庭・地域が同じ目標やビジョンを共有し、当事者意識をもって子どもたちの教育に携わる参画の機運を向上させる。

#### 組織的・持続的な体制の構築

校長や教員の異動があっても子どもたちに安定した教育の機会を提供できるよう、学校・家庭・地域との組織的・持続的な連携・協働体制を構築する。

#### 役割分担の確立

学校が教育活動に注力できるよう、学校・家庭・地域が担うべき役割等を整理する。

## 本校の教育目標



**よく考え  
進んで学習する子ども**  
自ら課題を発見し、解決していく力



**思いやりをもち  
仲良くする子ども**  
自他の命を大切にし、人と人の良い関係を築く力



**健康で  
明るく元気な子ども**  
心と体を鍛え、前向きに行動する力

## 目指す学校像

笑顔あふれる楽しい学校

## 上ノ原小学校の授業

### 子どもたちは、授業で“喜び”を感じているだろうか？

上ノ原小が目指す“笑顔あふれる楽しい学校”のいま

上ノ原小学校の目指す学校像は「笑顔あふれる楽しい学校」です。学んでわかる喜び、友達と関わる喜びなど、子どもたちにとって日々が喜びに満ちた学校を理想としています。

学校運営協議会では、校内研究会（5/28）と授業（6/25）の参観を行いました。ここでは、委員の視点から授業の今をお伝えします。

授業づくりは、決して簡単なものではありません。先生方は毎日、子どもたちの様子を見ながら、「どうすればもっと伝わるか」「どうすれば意欲的に関わられるか」と工夫を重ねています。

参観中、私たちが目にしたのは、教える先生の姿だけでなく、学び合う子どもたちの姿でした。友達に自分の考えを伝える子、先生の問いに真剣に向き



合う子、思わず「なるほど！」と声をあげる場面など、いきいきとした学びがそこにありました。

もちろん、いつも思い通りにいくわけではありません。子どもたちの反応が薄い日もあります。そんな時でも先生方は、同僚と意見を交わし、授業を振り返って「次こそは」と挑戦を続けています。

「子どもたちにとって、学ぶことが楽しい時間であってほしい」——その願いが、先生方の授業づくりに込められていると感じました。

保護者や地域の私たちも、こうした先生方の取り組みを知り、応援し、ともに学校を支えていけると願っています。

## 卒業アルバム・卒業文集に関する変更について



### 思い出を、これからの形で 卒業アルバム・文集の新しい取り組み

卒業アルバムや卒業文集は、子どもたちの思い出を形に残す大切なものとして、長年にわたり学校文化の一部として大切にされてきました。しかし近年、費用負担、教職員の作業負担、個人情報の扱い、掲載内容に関する課題など、さまざまな側面から見直しの必要性が指摘されるようになりました。

こうした状況をふまえ、学校運営協議会で話し合いを重ねた結果、以下のように変更させていただくこととなりました（詳細は11号参照）。

#### ●卒業アルバムについて 集金方法の変更

これまで学校が集金を行っておりましたが、今年度より業者指定の口座へ保護者の方から直接お振込みいただく形に変更いたします。

#### 写真の選定方法の変更

これまで教職員が一枚一枚写真を選んでいましたが、今年度よりAIを活用して効率的に選定を行います。仕上がりの質にも十分配慮いたします。

#### ●卒業文集について 配布形式の変更

これまで、全卒業生の作文をまとめて卒業アルバムと一緒に印刷・配布していましたが、今年度からは以下のような形に変わります。

#### 作品作成について

児童一人ひとりが、6年間をふり返り、これからの自分の生き方について考えた作文等（作文に限定するものではありません）を作成します。

#### 保管とお渡し方法

完成した作品は、お子さまの「キャリアパスポート※」にファイリングして保管します。キャリアパスポートは普段学校で保管していますが、その中に入れる作品のコピーを、3学期の通知表と一緒に保護者の皆さまへお渡しします。

本件につきまして、ご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

※キャリアパスポートは、小学校から高等学校段階のキャリアをつなぎ、12年間の見通しをもって、より効果的に児童・生徒のキャリア形成を図っていくことを目的とするものです。

## こころの健康観察



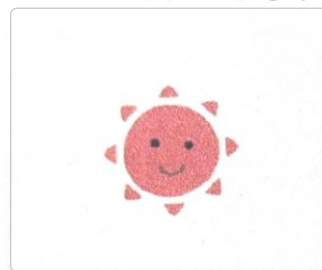
### “見えないSOS”をキャッチする 心の天気チェックとは？

上ノ原小学校では、タブレット端末（1年生は紙面）を活用した「こころの健康観察」に取り組んでいます。右に一部を掲載したように「きょうのこころのてんきは」といった質問にはれ・くもり・あめ・かみなりで回答し、だれとなにをそうだんしたいかを申告するシンプルな観察調査です。児童の小さな変化を日々の記録から可視化し、教職員が早期に気づき、支援へとつなげる仕組みです。

不登校やいじめ、自殺といった深刻な問題の未然防止を目的とし、国のCOCOLOプラン等に基づいて実施されています。従来は担任の経験や感覚に頼っていた部分も、データに基づく客観的な判断ができるようになり、学級経営や支援体制の強化にもつながっています。

#### きょうのこころのてんきは

1つだけマークしてください



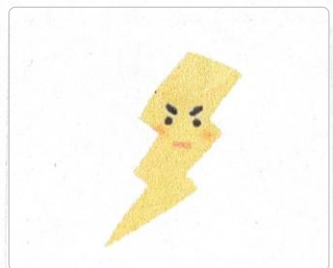
はれ（にこにこ、わくわく、楽しい、ハッピー）



くもり（もやもや、こまった、しんばい、いやだ）



あめ（かなしい、つらい、しんどい、ざんねん）



かみなり（おこった、イライラ、ぶんぶん、くやしい）